

ドコモ本部 f r a g e 活動 「飯舘村の村民に寄り添う活動」

ドコモ本部

ドコモ本部

〒107-0052
東京都港区赤坂2-4-5
国際赤坂ビル19F
TEL 03-3582-9381
FAX 03-5114-5444

7面には「飯舘村の村民に寄り添う活動」参加者の感想を掲載します。

現地ニーズを最優先に 支援活動を展開



第1クール (東北総分会 CS中央分会)



第2クール NTT労働組合 ドコモ本部 (関西総分会 テクノロジ分会)



第3クール (四国総分会 中央分会)



ドコモ本部 井上執行委員



ドコモ本部は、各分会の f r a g e 世代が中心となって取り組む「福島県飯舘村の村民に寄り添う活動」を5～6月にかけて行なっている。本活動について井上執行委員に聞いた。

飯舘村での活動の経緯は？

ドコモ本部は、f r a g e 活動の年間統一テーマを「環境」に設定し、「環境」に密接に関係するエネルギー

政策等に注目してきました。その中で「東日本大震災」に伴う東京電力福島第一原発の事故がもたらした影響について見識を深めるとともに、3月31日に避難指示が解除された福島県飯舘村での支援活動を社会福祉協議会と連携し行なっています。

現地での具体的な取り組みは？

全村避難から6年の歳月が流れ、各家の広い敷地には草が生い茂り、家屋等はほこりをかぶった状況にあ

りました。今回は、避難指示が解除されるまでできなかった、自宅や庭などの敷地の整理を行ない、少しでも気持ち良く帰宅できるように、準備を手伝いました。

飯舘村は、山の斜面に面した家が多く、広く高低差がある敷地での草刈りなどの作業は、人手も時間もかかるものでした。依頼主からは、多くの感謝の言葉をいただき、取り組みの必要性を十分に感じる事ができました。特に依頼主は高齢の人たちが多いということもあり、今後のニーズも十分にあることが分かりました。

最後に一言お願いします

3月31日の避難指示解除指令以降、飯舘村には少しずつではありますが、帰宅する人が出始めている状況です。ドコモ本部は、現地の人たちの思いやニーズを最優先に、今年の秋以降の取り組みにつなげていきます。

皆で楽しく自然環境保護活動

春の「富士山エコ活動」に参加

【システムズ分会】システムズ分会は、ドコモ・システムズ社が自然環境保護活動の一環として取り組む、春の特定外来植物の駆除活動と植樹、秋の富士山周辺の不法投棄物の回収に賛同し、組合員の参加を積極的に促しています。

その成果もあり、今春の「富士山エコ活動」には組合員・社員とその家族合わせて101人が参加しました。すでに38回目となるこのエコ活動。家族で参加する人も多く、小さな子供にも配慮してトイレ付きのバスで新宿から河口湖畔へ移動しました。

現地でボランティアの富士山クラブの人たちと合流し、レクチャーを受けながら特定外来植物の「アレチウリ」の駆除活動を行ないました。

今回は10人の子供も参加し、元気



多くの子供たちが参加しました



分会執行委員の皆さん

よく楽しそうに駆除活動にいそしんでいました。短い時間ではありましたが、大きなごみ袋が12袋いっぱいになるほど駆除が進みました。

その後、山梨県鳴沢村の「なるさわ生き生き広場」に移動し、植樹活動を行ないました。この広場に植樹したミツバツツジの数はなんと今年で1000本を超えたそうです。

今回、私は妻と娘と一緒に家族で参加しましたが、子供にはよい社会勉強になりました。また、普段なかなか会えなかった同僚と久々の再会を果たし、家族同士が仲良くなって交流が深まりました。

システムズ分会では、社会貢献や組合員の交流を深めるための活動に積極的に参加、サポートしていきます。

(玉利一浩通信員)

My Photo Album

Vol.267




バラ咲くすてきな家

築70～80年の古民家に住んでいます。冬はすきま風ピューピューのボロ家ですが、庭には四季折々の花が咲きます。

手入れもなかなか面倒ですが、今の時期は気候もよく、バラがきれいに咲き、休日には庭を眺めてボーっと過ごすのが心地よいです。

今年度中に家を取り壊す計画もあり、この景色も最後の年になりそうですが、一部でも移植して根を絶やさず、引き継いでいければと思っています。

サポート分会 佐藤 隆樹さん

赤坂点描

組合加入二年目の組合員の皆さんに、より一層、組合活動への理解と参加の意を深めてもらうため行なっていたコース。四月から始まり全九回の実施と長期にわたる取り組みとなったが、無事に終えることができた。ドコモグループ内であっても、地域、業務、ロケーションが違えば知り合う機会はない。労働組合の研修を通して、組合員・社員同士の横のつながりを作ってもらえたのではないだろうか。私も北海道から異動してきてちょうど二年がたつ。いろいろな人たちから刺激をもらい、これからは邁進していこうと思う。(ユカリ)